

ドライバユニット3台以上を制御する場合

伸縮別調整式ショックアブソーバを制御する際には次の表と接続図をご覧ください、お好みの方法を選択して設置して下さい。基本のセットアップ方法については、「基本設定の変更」説明をご参照下さい。(取扱説明書 P. 45～)

| 番号 | フロント | リア | ドライバ1 | | ドライバ2 | | ドライバ3 | | ドライバ4 | |
|----|-----------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | | | ch. 1 | ch. 2 | ch. 1 | ch. 2 | ch. 1 | ch. 2 | ch. 1 | ch. 2 |
| 1 | 伸縮同時調整 | 伸縮同時調整 | フロント左 | フロント右 | リア左 | リア右 | — | — | — | — |
| 2 | 伸縮同時調整 | 調整なし | フロント左 | フロント右 | — | — | — | — | — | — |
| 3 | 調整なし | 伸縮同時調整 | リア左 | リア右 | — | — | — | — | — | — |
| 4 | 伸縮別調整(※1) | 伸縮別調整(※1) | フロント左伸 | フロント左縮 | フロント右伸 | フロント右縮 | リア左伸 | リア左縮 | リア右伸 | リア右縮 |
| 5 | 伸縮別調整(※1) | 伸縮別調整(※2) | フロント左伸 | フロント左縮 | フロント右伸 | フロント右縮 | リア左伸 | リア右伸 | リア左縮 | リア右縮 |
| 6 | 伸縮別調整(※2) | 伸縮別調整(※1) | フロント左伸 | フロント右伸 | フロント左縮 | フロント右縮 | リア左伸 | リア左縮 | リア右伸 | リア右縮 |
| 7 | 伸縮別調整(※2) | 伸縮別調整(※2) | フロント左伸 | フロント右伸 | フロント左縮 | フロント右縮 | リア左伸 | リア右伸 | リア左縮 | リア右縮 |
| 8 | 伸縮別調整(※1) | 伸縮同時調整 | フロント左伸 | フロント左縮 | フロント右伸 | フロント右縮 | リア左 | リア右 | — | — |
| 9 | 伸縮別調整(※2) | 伸縮同時調整 | フロント左伸 | フロント右伸 | フロント左縮 | フロント右縮 | リア左 | リア右 | — | — |
| 10 | 伸縮別調整(※1) | 調整なし | フロント左伸 | フロント左縮 | フロント右伸 | フロント右縮 | — | — | — | — |
| 11 | 伸縮別調整(※2) | 調整なし | フロント左伸 | フロント右伸 | フロント左縮 | フロント右縮 | — | — | — | — |
| 12 | 伸縮同時調整 | 伸縮別調整(※1) | フロント左 | フロント右 | フロント左伸 | フロント左縮 | フロント右伸 | フロント右縮 | — | — |
| 13 | 伸縮同時調整 | 伸縮別調整(※2) | フロント左 | フロント右 | フロント左伸 | フロント右伸 | フロント左縮 | フロント右縮 | — | — |
| 14 | 調整なし | 伸縮別調整(※1) | リア左伸 | リア左縮 | リア右伸 | リア右縮 | — | — | — | — |
| 15 | 調整なし | 伸縮別調整(※2) | リア左伸 | リア右伸 | リア左縮 | リア右縮 | — | — | — | — |
| 16 | 調整なし | 調整なし | — | — | — | — | — | — | — | — |

- ※ 1 : 伸縮別調整のショックアブソーバ1本(片側)に対して、1つのドライバユニットで制御する場合
この場合は、各ドライバユニットのCh1を伸、Ch2を縮とします。(正立式は図1、倒立式は図2を参照)
- ※ 2 : 伸縮別調整のショックアブソーバ2本(左右)に対して、伸を1つのドライバユニット、縮をもう一つのドライバユニットで制御する場合(正立式は図3、倒立式は図4を参照)各ドライバユニットのCh1を左、Ch2を右側とします。

図1 ※1概念図 (正立式ショックアブソーバ)

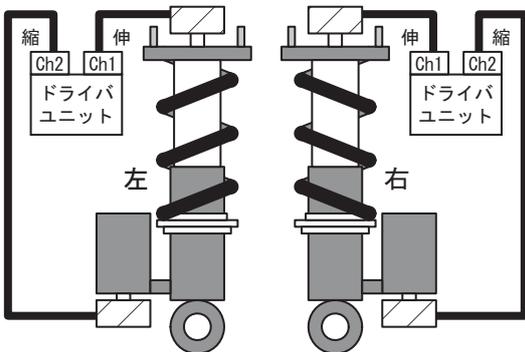


図2 ※1概念図 (倒立式ショックアブソーバ)

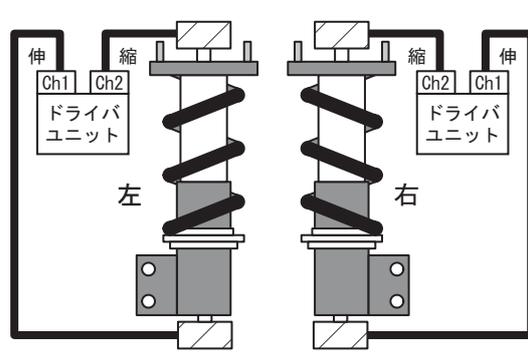


図3 ※2概念図 (正立式ショックアブソーバ)

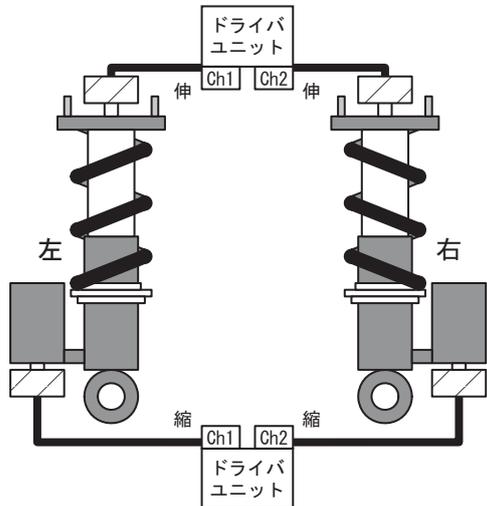
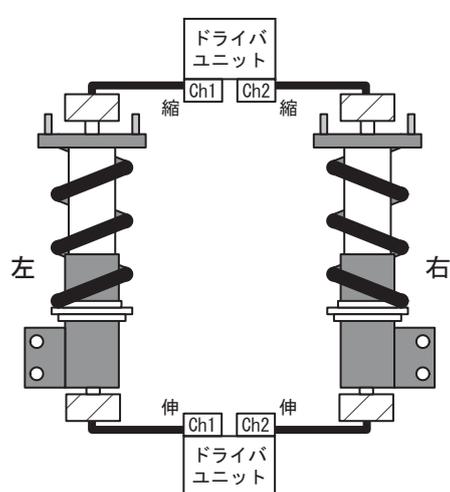


図4 ※2概念図 (倒立式ショックアブソーバ)

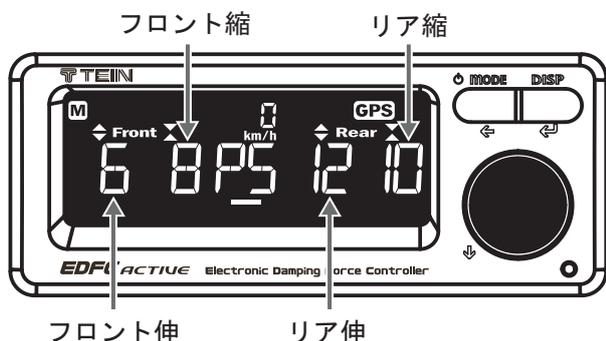


イラストと現物の形状が異なる場合がありますのでご了承下さい。

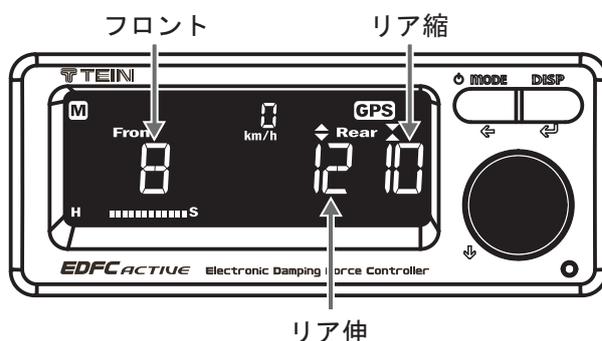
ドライバユニット3台以上を制御する場合

3台、もしくは4台のドライバユニットを制御する場合、減衰力調整段数は次のように表示されます。前後独立⇔4輪独立の切替など、基本のセットアップ方法については、「基本設定の変更」をご参照下さい。(取扱説明書 P. 45~)

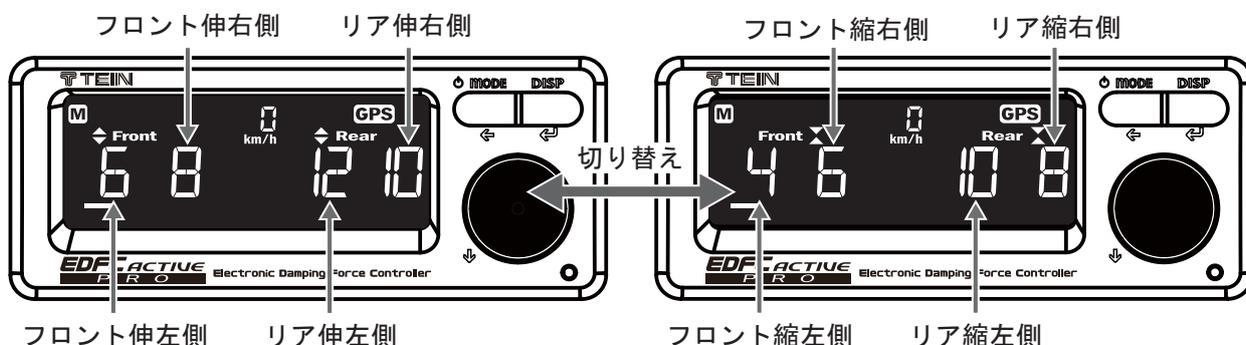
ドライバユニット4台接続 (前後独立調整)



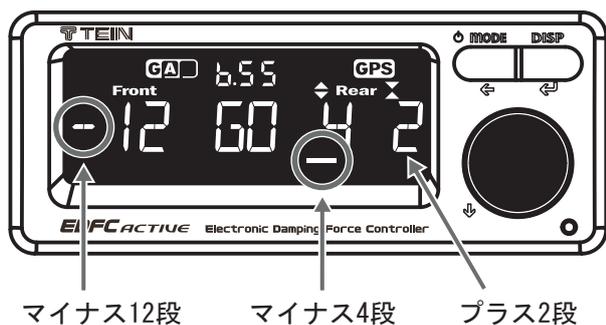
ドライバユニットフロント1台リア2台接続



ドライバユニット4台接続 (4輪独立調整)



マイナス段数表示の場合



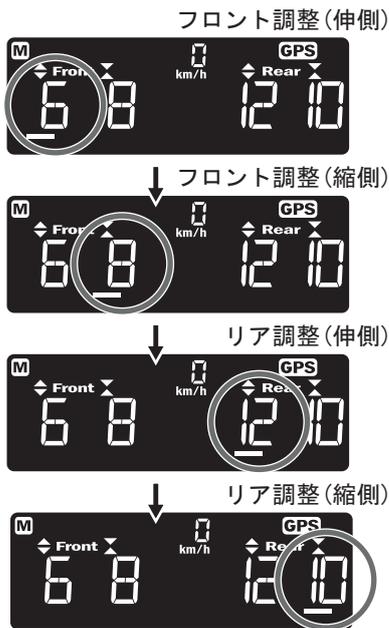
- ・接続したドライバユニットの数だけ段数表示箇所が増えます。
- ・フロントもしくはリアのみでドライバユニットを2台接続した場合、接続した側はGバーグラフをOFFにしても、減衰力調整段数バーグラフは表示されません。(Gバーグラフ変更については、P28『表示・操作設定変更』①②参照)。
- ・フロントもしくはリアのみでドライバユニットを2台接続した場合、マイナス記号は各数値の直下に移動します。

ドライバユニット3台以上を制御する場合

・減衰力調整段数変更手順（前後独立制御）

基本操作

「ダイヤル」短押しで操作先を変更



「ダイヤル」短押しでフロント伸 → フロント縮 → リア伸 → リア縮 → メモリ の順に操作先が変更されます。マニュアルモードでの減衰力調整段数変更 (P27参照) の他、G反応点の設定値修正 (P33参照) や、速度反応点の設定値修正 (P36参照) においても同様です。

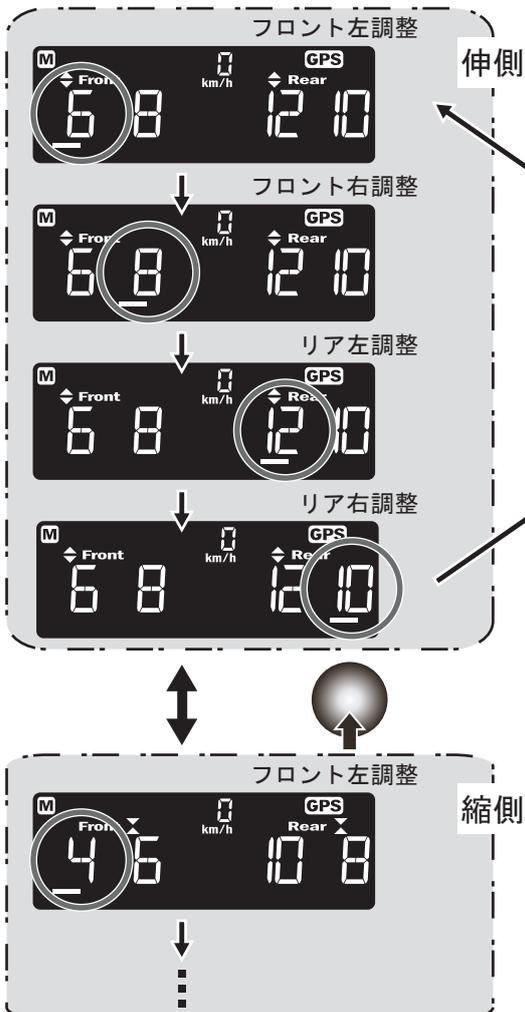
メモリ調整



・減衰力調整段数変更手順（4輪独立制御）

基本操作

「ダイヤル」短押しと長押しとで操作先を変更



「ダイヤル」短押しでフロント左 → フロント右 → リア左 → リア右 → メモリ の順に操作先が変更されます。

メモリ調整



伸び側と縮み側の切替は、ダイヤルボタンを長押しすることによって行ないます。

ドライバユニット3台以上を制御する場合

・前後G反応点 設定値変更方法

取扱説明書 P. 33の変更方法と変わりませんが、ドライバユニットが増えた分の段数変更箇所が増えます(下図の例では段数変更箇所が手順6~9の4箇所に増えています)。手順1~3はP. 33をご覧ください。

| 設定項目 | 表示画面 | 操作内容 | 操作説明 | 選択項目 |
|--------------------|------|------|-------------------------|-----------------------------|
| 4 変更箇所選択 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | G0 … G9 |
| 5 反応G設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | b2.0 ~ a2.0 |
| 6 フロント伸側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | +64/32/16 ~ -64/32/16 |
| 7 フロント縮側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | +64/32/16 ~ -64/32/16 |
| 8 リア伸側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | +64/32/16 ~ -64/32/16 |
| 9 リア縮側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | +64/32/16 ~ -64/32/16 |
| 10 | | | 「ダイヤル」 長押し | |
| 11 | | | 4~10を 繰り返す | |
| 12 操作画面に戻る | | | 「MODE」 短押し 2回 x2回 | |

ドライバユニット3台以上を制御する場合

・左右G反応点 設定値変更方法

取扱説明書 P. 34の変更方法と変わりませんが、ドライバユニットが増えた分の段数変更箇所が増えます(下図の例では段数変更箇所が手順6~9の4箇所に増えています)。手順1~3はP. 34をご覧ください。

| No. | 設定項目 | 表示画面 | 操作内容 | 操作説明 | 選択項目 |
|-----|-----------------|------|------|----------------------|-----------------------------|
| 4 | 変更箇所選択 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | F1~F5 R1~R5 |
| 5 | 反応G設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | 0.1 ~ 2.0 |
| 6 | 伸IN側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | +64/32/16 ~ -64/32/16 |
| 7 | 伸OUT側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | +64/32/16 ~ -64/32/16 |
| 8 | 縮IN側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | +64/32/16 ~ -64/32/16 |
| 9 | 縮OUT側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | +64/32/16 ~ -64/32/16 |
| 10 | | | | 「ダイヤル」 長押し | |
| 11 | | | | 4~10を 繰り返す | |
| 12 | 操作画面に戻る | | | 「MODE」 短押し 2回 | |

ドライバユニット3台以上を制御する場合

・速度反応点 設定値変更方法

取扱説明書 P. 36の変更方法と変わりませんが、ドライバユニットが増えた分の段数変更箇所が増えます(下図の例では段数変更箇所が手順6~9の4箇所を増えています)。手順1~3はP. 36をご覧ください。

| No. | 設定項目 | 表示画面 | 操作内容 | 操作説明 | 選択項目 |
|-----|------------------|------|------|-------------------------|----------------------|
| 4 | 変更箇所選択 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | S0~S9 |
| 5 | 反応速度設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | 0~300 |
| 6 | フロント伸側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | 0~16 0~32 0~64 |
| 7 | フロント縮側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | 0~16 0~32 0~64 |
| 8 | リア伸側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | 0~16 0~32 0~64 |
| 9 | リア縮側 変化段数設定 | | | 「ダイヤル」 回転 +短押し | 0~16 0~32 0~64 |
| 10 | | | | 「ダイヤル」 長押し | |
| 11 | | | | 4~10を 繰り返す | |
| 12 | 操作画面に戻る | | | 「MODE」 短押し 2回 x2回 | |